



記念号

# しばた議会だより



第1回 迫中祭(船迫中学校)

みんな心を合わせ いーち・にー・さん…

- 特集「150号発行記念座談会」…………… 2～5
- 平成26年度決算・総括質疑(3人) …… 6～8
- 決算審査特別委員会 …… 9～11
- 9月会議審議 条例改正(マイナンバー制度) …… 12
- 9月会議補正予算 7月・8月会議(臨時) …… 13
- 議員の本会議出欠状況・議案などの審議結果 …… 14
- ここが聞きたい 11議員が一般質問 …… 15～20
- 常任委員会レポート …… 21
- 町民の声を聞く議会懇談会 第2回議員研修会 …… 22～23
- あなたの一言(津田 紀子さん) …… 24



赤間 勝雄さん



三浦 和之さん



船山 良子さん

柴田町で活躍する6人に聞きました。

# 議会だより150号発行 記念座談会

～議会への期待と魅力あるまちづくりに向けて～

しばた議会だより発行150号記念として、8月31日(月)に座談会を開催しました。参加者は、これまで議会団体懇談会を開催した各団体からの推薦者6人です。進行役は加藤克明議長が行い、町議会や町政に対するご意見をいただきました。



ごあいさつ

議長 加藤 克明

しばた議会だよりは、昭和53年8月31日に初発行し、37年の歴史を刻み、150号を発行することとなりました。そこで今回、巻頭特集として、議会に期待することや、まちづくりなどをテーマに意見をいただくことを趣旨として、150号記念座談会の開催を企画したものです。日頃よりさまざまな分野で活躍する皆さまには夜分にもかかわらず、大変忙しい中を出席していただき、厚く御礼申し上げます。なお、今後とも、町議会に対することはもとより、しばた議会だよりの発行に、ご指導ご支援をいただきますよう、お願いいたします。



櫻井 正春さん



相澤 和子さん



齋藤 聖子さん

### 参加者紹介

#### 柴田町商工会女性部

女性部長 船山 良子さん

柴田町商工会女性部長を仰せつかっています。この場の雰囲気は驚いていますが、よろしく願います。

#### 柴田町観光物産協会

職員 三浦 和之さん

町の観光と物産のPRに微力ながら頑張っています。参考になる意見が言えるよう、若輩者ですがよろしく願います。

#### 柴田町文化協会

理事 赤間 勝雄さん

しばた議会だより150号記念にふさわしい話ができるよう考えてきた項目があります。力になれるよう努めますので、よろしく願います。

#### 柴田町婦人防火クラブ連合会

副会長 齋藤 聖子さん

参加するに当たり、過去の議会だよりを読み返しました。どんどん意見を言っていきますので、よろしく願います。

#### 柴田町ボランティア・NPO活動連絡会

会長 相澤 和子さん

柴田町ボランティア・NPO活動連絡会の相澤です。いつもお世話になっています。今日はどうぞよろしく願います。

#### 柴田町体育協会

副会長 櫻井 正春さん

柴田町はスポーツ都市宣言の町です。これにふさわしく、スポーツを通じて町民が明るく元気に過ごせるよう、力になりたいと思います。



議会だよりを  
読んで

議会・議員活動が分かる

**船山** 毎回必ず読んでいます。町議会の状況を全て捉えて編集する委員の皆さんは、大変だと感じます。

反対意見があるときは、反対と言っていることをはつきり言ってほしいと感じます。また、一方的ではなく、議員個人の意見が分かるようなことがあればいいと思います。

**三浦** 観光物産協会に席を置き、観光の仕事をするようになってから、議会だよりを読むようになりまし。商工観光課や農政課に関する仕事が多いため、情報収集として役に立っています。

また、信号機や水害対策などに関心があり、子育て支援や子育て世代に対するフォローがどう進んでいるかにも関心を持って読んでいます。



**赤間** 議員の活動が、議会だよりを読むことによつて分かります。また、一般質問にページが多く

割かれています。バランス的に多いのか少ないのかは分かりません。150記念号は楽しみにしています。

**齋藤** カラーでとても読みやすいと感じます。軸となる質疑やその他の質問をよく見えています。意見として、外来語が多く、注釈も多く感じるようになりまし。注釈がない分かなりやすい言葉で表現をしてほしいと、議会だよりに望みます。

**相澤** 特に一般質問を興味深く拝読しています。写真の活用も多く、理解しやすいです。最後のページに掲載している「あなたの一言」ですが、幅広く町民の意見を聞くことができますし、議会からの一言もあります。こういったことが、町政に生かされていくのだと思います。

**櫻井** 議員は、よく勉強している。いろいろな活動をしてると感じます。しかし、議員の質問に対し、町執行部の回答が簡単な表現で掲載されています。もう少し詳しい回答、説明を掲載するといいいのではないのでしょうか。

また、町からの回答に対して、追跡調査はしているのでしょうか。その後、どうなったのかが知りたいです。

**議長** 追跡調査については、「追跡 あれはどうなった？」の記事として、できるだけ議会だよりに掲載するようにしています。

柴田町に住んで  
良くなる



地理的に恵まれた環境

**船山** 商工会女性部東北北海道ブロックが開催され、柴田町を紹介しました。「船岡城址公園や白石川堤一目千本桜は、日本さくら名所100選に選ばれ、開花期には25万人が訪れる観光の町です」ということを話しました。

**三浦** 大きな自然災害が非常に少ないと思います。40年住んでいますが、震災の影響も少なく、復旧も早く終わったと思います。そういった意味で、住みやすい町と感じてい



日本さくら名所100選に選ばれている白石川堤一目千本桜

ます。  
**赤間** まず、町のパイプ役として、議員が頑張っていることに敬意を表します。

私は、他町に住んだことはなく、72歳を迎えました。自然豊かで地理的にも恵まれ、住みやすい良い町です。

思います。  
**相澤** 比較的温暖な気候で、自然災害が少なく交通の便が良いところです。さくら名所100選となっており、素晴らしい風光明媚なところで、他に自慢ができる町だと思います。  
**櫻井** 農業・商業・工業のバランスが取れているところです。教育面では、小中高大学まである町はあまりありません。また、3つの駅があり、交通の便がよいことです。

柴田町議会  
に対する意見

身近に感じる議会を目指して

**船山** 議会中に議場を見学し、雰囲気を感じたいです。議員がどんな考えでどんな質問をしているのか、興味があります。

また、南三陸町の佐藤仁町長から、町外から嫁にきた人に町の話を聞くと町の様子が分かるし、町に反映されていくと聞いたことがあります。何かの機会に考えてはいかがでしょうか。

**議長** 参考にしていきます。

**三浦** 議会は、身近な行政サービスを取り入れているかどうか、疑問に思っています。

議員は要望を聞く立場にあります。そういう議員が身近にいないと、なかなか意見が言えないものです。町民の意見を取り入れられる機会が多あるといいと思います。

**赤間** 例えば、スポーツが得意な議員の皆さんから集会所などで意見を聞く場を設定するなど、身近に話を聞く場があるといいですね。

**議長** 雰囲気作りなど、さまざまな形で実現できればと思います。ありがとうございます。

**齋藤** 議会では毎年議会懇談会を行っています。敷居が高いと感じています。町で行っている町長へのメッセージのような提言ができる仕組みを考えてはどうでしょうか。

また、私は時々傍聴に行きますが、傍聴席が急な階段になっていて窮屈に感じます。傍聴しやすい工夫があればいいと思います。

**相澤** 今日のような座談会があると、議会に関心を持ってもらえるのではないのでしょうか。気軽に参加できるような雰囲気作りを努めていただき、少しでも多くの人が参加できるようになればと望みます。

**櫻井** 最近の町政はどうなのかと関心があります。町民の代表である議員さんたちが、真髓を突いた質問をして行政を動かしていくという強い気持ちで議会に望んでいただきたいと思います。



柴田町議会  
望むこと

住みよいまちづくりを基本に

**船山** 公平感があり、計画性や優先順位をきちんとつけて、足跡を残せるようなまちづくりを望みます。

**三浦** 柴田町観光物産協会の事務所は太陽の村にあり、さまざまなイベントが催されますが、アクセス道路が狭く、来場者からも指摘されます。太陽の村を観光地として整備するのであれば、まずは道路整備を望みます。さらに、子どもの遊具をつけただけでは、人は来ません。安全面、安心できるインフラ整備を望みます。

また、安心して産子育て、安心して終われる環境整備をしてください。

**赤間** スポーツ都市宣言をしている柴田町なので、素晴らしい野球場を目指し、柴田球場の整備を進めてほしいですね。

**齋藤** 墓地不足が気になります。町営墓地は抽選になっていますが、高い倍率です。今必要な人を優先にはしていないのでしょうか。

また、お母さんたちが子どもを預けて安心して働ける環境整備や、高齢者福祉にも力を入れること

など、優先順位を決めて、特定の地区だけでなく、満遍なくサービスが行きわたるまちづくりを進めてほしいですね。

**相澤** 火葬場はいつごろ建設する予定ですか。体が大きい人が棺に入れないと気が毒です。新しくなる施設では改善してほしいですね。

**櫻井** スポーツ都市宣言の町として、総合体育館建設に向けて活動してください。

また、夢の話ですが、

柴田球場辺りにJRの駅を造れませんか。そうすれば、近隣の工場に勤めている方もJRで通勤できるし、体育館でイベントを行ったときにPRになると思います。

**議長** 長時間にわたり、お疲れさまでした。大変有意義な座談会となりました。本日はご出席賜りましたこと、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。



昨年もにぎわった柚子フェア（太陽の村）

# 設整備に重点!



一般会計の歳出決算は  
**132億2,595万円**

前年度比 **6.2%増**

三名生児童館建設、しばた千桜橋など

## 9月会議

9月会議が、9月7日から17日までの日程で開催されました。

平成26年度の一般会計、各種特別会計及び水道事業会計の決算では、3人の総括質疑を行った後、詳細にわたり審議した結果、全ての会計を原案のとおり認定しました。

このほか、マイナンバー法施行に伴う条例の改正、補正予算や人事案件3件などが提案され、審議の結果いずれも原案のとおり承認、可決されました。一般質問は、9月7日から9日までの3日間行われ、11人の議員が質問し、項目は22件でした。

### 国の施策を積極的に活用

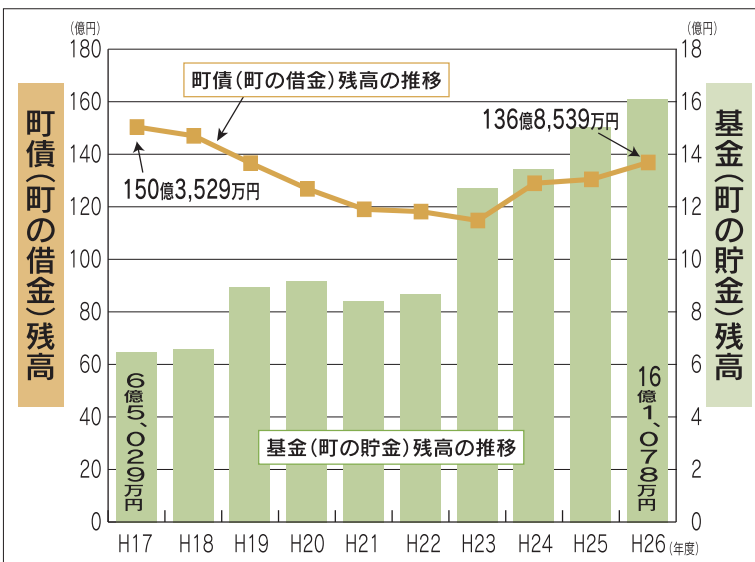
平成26年度決算は、一般会計歳出総額で約132億2,595万円と、昨年より6.2%の増となりました。

26年度決算概要は、国の補助金や交付金を積極的に活用し、町民生活にとって必要な大型プロジェクト事業が実施されました。

将来計画されている施設については、町の財政を圧迫しないよう配慮すべきです。

### ●主な実施事業

教育環境整備関連事業 榎木小プール改築工事、船迫中防球ネット設置工事など	2億 740万円
道路改良関連事業 町道富沢16号線道路改良工事など	6億 3,198万円
子育て支援関連事業 三名生児童館新築工事、榎木保育所ゆとり保育室増築工事など	4億 6,443万円
市街地整備関連事業 しばた千桜橋建設工事、船岡新築6号公園整備工事など	6億 6,114万円
防災対策関連事業 太陽光発電設備工事、鷺沼排水区雨水整備工事、榎木・船岡地区雨水対策工事など	2億 9,424万円



※平成26年度町債は、一般会計分(132億9,419万円)と土地取得特別会計(3億9,120万円)の合計です。  
※基金残高は、財政調整基金と町債等管理基金の合計です。

### 町長から報告された健全化判断比率を紹介します

#### ○実質公債費比率

25年度 9.9%  
26年度 7.5%

早期健全化基準 25.0%

※数値が小さいほど固定経費、借金の支払いが小さく、財政負担が少なくなります。

#### ○将来負担比率

25年度 64.5%  
26年度 62.0%

早期健全化基準 350%

※数値が少ないほど将来の負担が少なくなり、(借金の支払いなどが減っていく)



新しくなった榎木小学校プール



プレオープンした「しばた千桜橋」

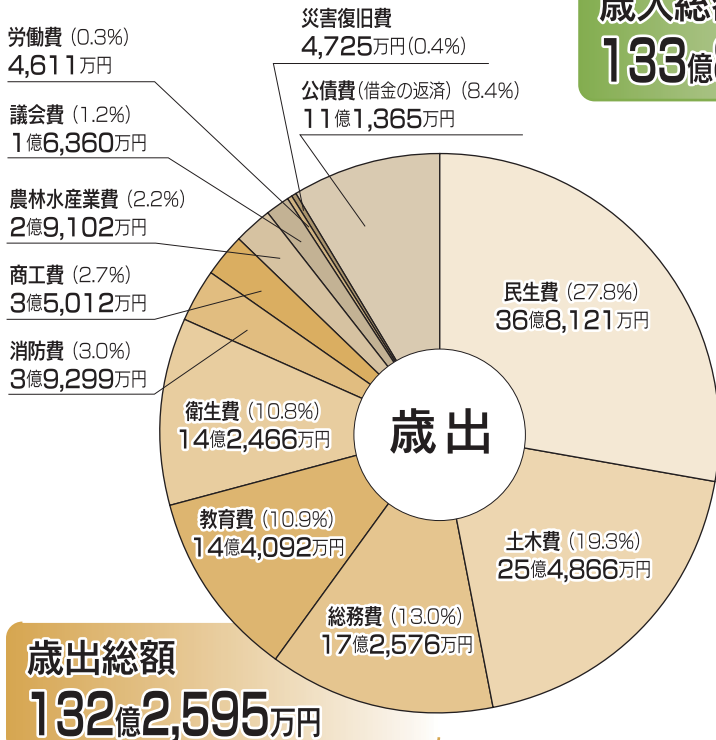
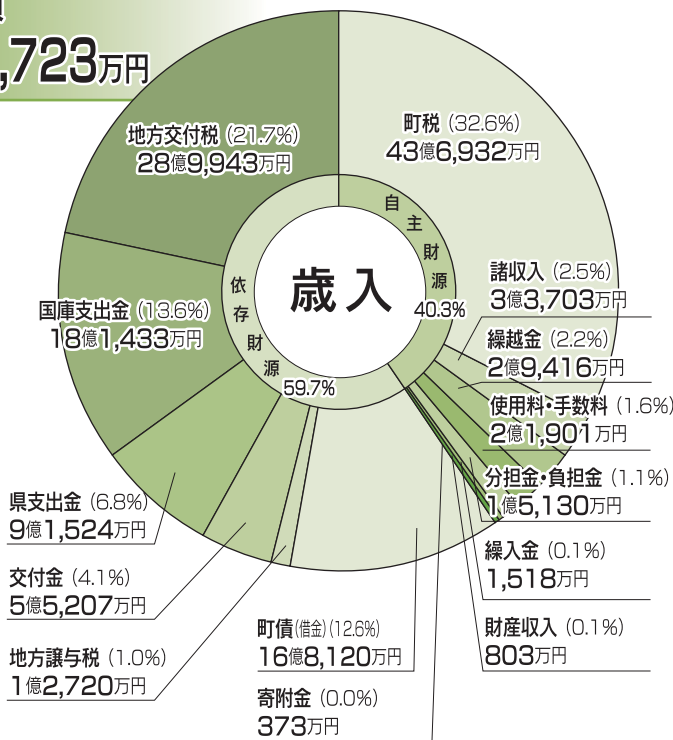
平成 26 年度  
**決算**

24年度に次ぐ  
決算規模

# 子育て支援施

槻木小学校プール改築工事、船迫こどもセンター、

歳入総額  
**133億8,723万円**



歳出総額  
**132億2,595万円**

## 監査意見

監査委員

中山 政喜  
我妻 弘国

平成26年度一般会計及び各種特別会計の決算審査の結果、いずれも正確である。関係基金の運用状況についても適正に運用されている。

なお、次の(1)(2)について留意が必要である。

(1) 施設等の整備計画と管理方針を明らかにすべき

柴田町は、国の施策を活用して事業展開を図ってきた。26年度の主なものに、しばた千桜橋や船岡城址公園の整備などがある。

27年度以降の第5次柴田町総合計画後期基本計画では、太陽の村の再整備事業計画などが計画された。しかし、どのように整備していくのか、計画の全体像が見えてこない。

整備計画と管理方針の概要を明らかにし、町民の理解を得る必要がある。

(2) 財政能力にあった施設整備を今後計画される施設整備に当たっては、将来負担額が過度にならないように配慮すること。

## 討 論

平成26年度柴田町一般会計歳入歳出決算の認定について

## 反対討論

広沢 真議員

平成26年度一般会計決算は、財政規律が守られ、堅実に財政運営がなされていると考える。しかし、観光のまちづくりを支える商店や業者を支援育成する施策をもつとできるのではないかと。さらなる努力を求める。

## 賛成討論

佐々木 守議員

歳出の主なものは、船迫こどもセンター、三男生児童館で、新たな子育ての場として開館した。また、槻木小プール改築工事、道路等整備事業や北船岡町宮住宅3号棟建設工事の着手など、町の発展にとって必要な事業実施である。

総括質疑



秋本好則 議員

**問** 14年続いている滝口町政の基本理念は

(1) 6月に財務省が出した財務状況把握を見ると、歳入から歳出を見ると、基本的財政収支は、平成21年度からプラスで推移してきたものが、平成24年度にマイナスになり、以降マイナスが続いているが、(2) 滝口町長が何を指すのか。何を実現させるための町政が見えない。これからの行政は、住民要望が基本になると思うが、14年間進めてきた滝口町政の基本理念と、実現の度合いを計る物差しを示してほしい。

**町長** 住民と協働で元気な町をつくること

(1) この財務状況把握は、東北財務局が財政融資資金の償還確実性を確認する観点からまとめたものである。財政の健全度を測る指標は、健全化判断比率である。  
(2) 理念は、住民と協働で元気で、にぎわいのある町をつくることと、誰もが住みなれた地域で安全安心に暮らせるようにすること。法令や財政規則に基づいた仕事の必要性を考えてもあまり意味はない。福祉など国からガイドラインが示され、町独自の政策は限られる。国の補助金を活用しなければ事業ができない。

総括質疑



白内恵美子 議員

**問** 今後の公共施設の在り方を明確化すべきは

現在、公共施設等総合管理計画策定の準備が進んでいる。全ての公共施設の整備は、財源に限りがあり不可能である。未来に残すものを選択していかなければならない。管理計画策定の前に、公共施設の役割とは何なのかを、原点に戻って考えるべきではないか。公共施設の在り方に関する本質的議論を、住民を交えて展開する必要があるので、その上で、施設総面積の圧縮や経費削減、受益者負担額の見直しに着手すべきではないか。公共施設の在り方を、今後どのように明確化するのか。

**町長** 長寿命化改修計画にウエイトを置く

公共施設等総合管理計画を行政運営に生かすには、住民の理解が先決である。管理運営形態の見直しは、生涯学習センターや児童館、保育所などの民間委託も考えられる。経費と利用料金の見直しは、利用料の値上げにつながる。施設総面積の圧縮や経費削減を検討すると、総合体育館建設後の船岡体育館、槻木体育館の廃止、新規事業である図書館建設の取り止めなどが粗上(ざら)に記載ことになる。  
町としては、長寿命化改修計画にウエイトを置いて、公共施設の在り方を考えていく。

総括質疑



平間幸弘 議員

**問** 「花のまち柴田」のイメージを高める

(1) 船岡城址公園への来客は、毎年増加している。「花のまち柴田」をイメージできるように整備が、町の入り口である主要幹線道路沿いなどにも必要ではないか。  
(2) 耕作放棄で荒れたほ場や畑などを、※フットパスコースで目にするようになる。景観上好ましくないのでは。  
(3) 柴田町の特産であるトルコギキョウやシクラメン。それらの花卉、鉢花を、もつと競争力の高いブランドに育てる工夫を考えているか。

**町長** 花のまちをアピール、イメージを高める

(1) 今後は、町の入り口に、看板とモニュメントが一緒になった小さな公園の整備を考えている。  
(2) 各地区の保全隊活動など、地域の取り組みを支援し、耕作放棄地を魅力的な花園に変え、楽しめるフットパスコースの整備に努める。  
(3) 10月に、東京で1週間、仙南地域の特産物の展示販売を行うが、消費動向を学び、今後の販路拡大につなげていく。  
また、町内直売所での販売や展示即売会などのイベントで強くアピールし、「花のまち柴田」のイメージを高めていく。

※フットパス 地域に昔からあるありのままの風景を楽しみながら歩くことができる小径。



# 決算審査特別委員会

# みんなの税金



## ちゃんと使われていますか？

9月14日から16日まで行われた決算特別委員会。委員(議員)の質問の中から抜粋して掲載します。

### 歳入

税務課

個人町民税の見通しは

**質疑** 個人町民税の納税義務者が減っている中で、株の配当、不動産の取引などが増え、0.1割の増となった。今後の見通しは。

**答弁** 個人町民税の課税で伸びている所得は、配当、不動産の売買である。営業や農業は、今後の見通しを立てるのは難しい。給与所得が町税の大もとを占めるが、給与は経済の活性化や経済対策によるところが大きい。あと何年とはいえないが、給与、賃金の増加はここ2、3年は続いていくと考えている。

財政課

財政能力に見合った施設整備を

**質疑** 今後の施設整備については、監査意見を附している。今後、計画される施設に当たっては、将来負担額が過度にならないよう配慮すべきではないか。

**答弁** 地方債(借金)が過大とならないよう、地方債の発行の抑制、基金の積み増しに努める。



増えている町内のアパート

### 歳出

総務課

防災指導員を増やす

**質疑** 県防災指導員養成講習会を開催し、30人の防災指導員が新たに認定されたが、その役割は。

**答弁** 地区の防災主任や防災班の班長となり活躍している。防災指導員を増やし活動の充実と支援体制の強化を図っていく。

総務課

柴田消防署槻木派出所夜は2人常駐

**質疑** 柴田消防署槻木派出所の職員の勤務体制は。

**答弁** 昼間は柴田消防署で勤務をしている。夜は2人常駐している。  
**質疑** 今後の方向づけは。  
**答弁** 緊急時、常駐している2人で出動するより、柴田消防署から出動した方がよいなどを議論中である。



県防災指導員養成講習会 (保健センター)

まちづくり  
政策課

地域づくり支援員の  
役割りは

**質疑** 2人の地域づくり支援員の活動内容は。

**答弁** 支援員は地域に向き、各行政区や行政区内の団体などの課題解決を支援している。

**質疑** 具体的な支援内容は。

**答弁** 各行政区長との意見交換をした経験を生かし、ごみ集積所をどういうふうに建設、配置すべきかなどを支援した。

まちづくり  
政策課

デマンドタクシーの  
台数増便はできないか

**質疑** デマンドタクシーの乗車が、1日平均76人となっている。台数を増やすことはできないのか。  
**答弁** 運転手がいないことから、車の台数をデマンドタクシーに回せる余裕がない。

まちづくり  
政策課

まちづくり推進センター  
の利用は無料

**質疑** まちづくり推進センターの多目的スペースの貸し出し基準は。

**答弁** 市民活動、住民活動の会議室といった位置付けとし、利用は無料である。



まちづくり推進センターで相談にのる地域づくり支援員

財政課

地区集会所の  
トイレ修繕の状況は

**質疑** 地区集会所のトイレ修繕の実施数は。また、未改修は何力所か。

**答弁** 3カ所の修繕を実施した。未改修の集会所は5カ所である。年次計画で修繕を実施していく。

財政課

がんばる地域交付金で  
6事業

**質疑** 5千142万円のがんばる地域交付金は、どんな事業に充当されたのか。

**答弁** 槻木保育所の増築工事、里山ガーデンハウスの新築工事、船迫中学校グラウンドの整備事業など、6事業に充当した。

町民  
環境課

生ごみの減量化が大切

**質疑** 燃やせるごみが、わずかに減っている。しかし、有料化になっているのに、ごみがあまり減らない原因は。

**答弁** 燃やせるごみの中に、生ごみが入っている。生ごみの減量化を図れば、燃やせるごみは減る。

福祉課

虐待の相談なし

**質疑** 民生委員に、高齢者虐待の相談はあったか。

**答弁** 高齢者虐待の相談は受けていない。

福祉課

オレオレ詐欺2件

**質疑** オレオレ詐欺の件数と被害額は。  
**答弁** 2件で、1件は100万円、もう1件は300万円である。

福祉課

障がい者の孤立を防ぐ  
自発的活動支援事業

**質疑** 26年度新規事業、自発的活動支援事業の詳細を。

**答弁** 地域で自発的活動を行う団体に補助をするものである。障がい者の親睦、交流を図り孤立を防ぐ活動に対し、柴田町身体障害者福祉協会へ1万2千円を補助した。

福祉課

災害時、要援護者も  
一旦は一般の避難所に

**質疑** 災害時に、要援護者は、直接福祉避難所に行けるのか。

**答弁** 要支援者も一旦は一般の避難所に入る。その中で一般の人と一緒にいるのが困難な場合、災害対策本部に連絡をして、福祉避難所に要請をする。

※福祉避難所 災害時に特別な配慮を必要とする人を受け入れる2次避難所。



福祉避難所に指定されているケアホームつきのき



10ポイント達成者の花で満開

健康推進課

健康ポイントは健康づくりの励みに

**質疑** 健康ポイント事業の参加者の感想は。  
**答弁** 健康づくりの励みとなっている。10ポイント

ト貯めることは大変だが、うれしい気持ちにつながるなど、自分の健康づくりのために役立つている。

都市建設課

公園の遊具の修繕は25件

**質疑** 公園の遊具の更新修繕内容は。  
**答弁** 5公園で7基更新した。修繕は水飲み、遊具、ベンチなど、25件の修繕をした。

健康推進課

中学3年生のインフルエンザ予防接種の向上

**質疑** 61人が接種していない。接種率を100%にできないか。  
**答弁** 町内の医療機関に限る予防接種にしており、かかりつけ医が町外にある生徒の接種率が低い。通知を出し、町内の医療機関で受けてもらうよう周知していく。

生涯学習課

里山ハイキングの案内人が10人に

**質疑** 里山ハイキング案内養成講座を開催しているが、案内人になった人はいるのか。  
**答弁** 講座では柴田町の歴史講座、案内人の心得講座、実践講座を開催した。案内人は10人ほどいる。

子ども家庭課

空き教室の確保を

**質疑** 放課後児童クラブで使用している小学校の空き教室だが、利用者が多いため、教室が狭い状態になっている。学校との話し合いで教室をもっと増やせないか。  
**答弁** できるだけスペースの確保ができるよう、教育委員会や学校との協議を進めていく。



案内人の説明で知る里山

スポーツ振興課

新規申込者を優先に

**質疑** 例年行っている各スポーツ教室について、常連と新規の参加者の取り扱いは。  
**答弁** 教室の中身は初心者対象となっている。スキルアップを望む人は民間の教室に参加していく経緯があり、新規申込者が入りやすい状況である。

教育総務課

地場産物が6品目に

**質疑** 給食センターの地場産物の使用状況で、1品目（大根）が増え、6品目となったが、もっと品目、使用量を増やすことはできないか。  
**答弁** 農協、生産者と協議し、生産者ができる範囲で供給してもらっている。27年度は、ニンジンも地場産物に増やす。



子どもたちの声が響き渡るジュニアサッカー教室

9月会議

通知カード届きましたか？



マイナンバー制度  
マスコットキャラクター  
愛称：マイナちゃん

# マイナンバー

28年1月より運用スタート！

**マイナンバーとは**…平成27年10月から、日本国内の全住民に通知される、一人一人異なる12桁の番号をマイナンバーといいます。

個人が特定されないように、住所地や生年月日などに関係のない番号が割り当てられます。また、法人には1法人に1つの法人番号(13桁)が指定されます。

**補足説明**…行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が10月5日より施行されました。この法律の施行により、社会保障・税番号制度(いわゆるマイナンバー制度)が導入され、平成28年1月1日より社会保障関係手続き、税務関係手続、災害対策の分野において個人番号の利用が開始されます。

## 個人情報保護をより厳しく

マイナンバー法の施行に伴い、特定個人情報の保護や適正な取り扱いについて必要な事項を、個人情報保護条例に追加しました。

### 役場内の利用は

**質疑** この個人番号は、役場の各課、部署の間で自由に使われるのか。

**答弁** 利用については制限がある。個人番号を示し、税務課長などに開示請求をし、個人情報を利用することになる。

### 不利益はあるのか

**質疑** この番号がなければ、町や個人で、どんな不利益があるのか。

**答弁** 今後は個人番号で管理することになり、番号がないと情報の一元管理ができなくなる。また、社会保険料の情報なども、番号を年金事務所などに送らないと、管理できないことになり、町にも個人にも不利益が生ずる。

### 反対討論

広沢 真議員

個人情報保護条例の改正は、国の法改正によるものであり、受託事務として改正しなければならぬが、マイナンバー制度は町民にも役場にも混乱とトラブルを招きかねない。国に対して中止を求める立場から反対する。

### 賛成討論

水戸義裕 議員

従来の個人情報より厳格な保護措置が必要だ。町保有の特定個人情報の適正取り扱いには、従来の個人情報とは別に、より厳しい制限にしたものである。マイナンバー法の施行に伴う対応で、やむを得ないものと考え賛成する。

## 初回の個人番号カードの交付は無料

マイナンバー法の施行に伴い10月に送付される通知カード、さらに、28年1月以降は本人の申請に基づき、顔写真の入った個人番号カードの交付が始まります。どちらのカードも初回は無料ですが、自己責任で紛失、消失または著しく損傷した場合の再交付は有料になります。

### 手数料の行方は

**質疑** 再交付の手数料は最終的に町ではなく、国に納入するのか。

**答弁** 今回は、国から実費代として提示されており、町で費用を受領し、国にカードの購入代として納入する。

### 再交付は同じ番号か

**質疑** 再交付される場合、同じ番号なのか。

**答弁** 現段階では同じ番号になる。何か不利益が起きる場合は、国で新しい番号を付ける。

### 反対討論

広沢 真議員

法定受託事務としてきているので、手数料を改正するのは仕方ないが、マイナンバー制度は役場の仕事にも大きな負担をもたらしている。国に対して制度の中止を求める立場から反対する。

### 賛成討論

高橋たい子 議員

国民の利便性向上と行政運営の効率化を図る仕組みであり、特定個人情報などの取り扱い、従来の個人情報よりもさらに厳格な措置を講じている。マイナンバー法施行の対応は、やむを得ないと考え賛成する。

### カードの再交付手数料 (1枚)

個人番号の通知カード	500円
個人番号カード	800円

9月補正

# 一般会計 2億7,923万円の増額補正

槻木五間堀川の改修  
槻木小学校図書館机・椅子の購入費など



新しい机に！（槻木小学校図書館）

**今回の** 槻木五間堀川改修は

**質疑** 今回の改修工事の区間は、

**答弁** 境橋の上流10㍊の区間の嵩上げと浚渫を行う。

**柴田小学校図書館は** どのようなか

**質疑** 槻木小学校図書館の机は予算化されたが、柴田小学校は。

**答弁** 槻木小学校図書館の机は、子どもたちが移動させるのも困難なため補正をした。柴田小学校については、確認し対応を検討する。

平成27年度補正予算（9月会議）

会計区分	補正額	補正後の額
一般会計	2億7,923万円	139億2,661万円
特別会計	国民健康保険事業	48億8,335万円
	公共下水道事業	25億2,990万円
	介護保険	27億4,696万円
	後期高齢者医療	3億5,307万円

一般会計の補正による主な内容と予算額

マイナンバー事務	300万円
一般町道維持管理費	6,707万円
槻木五間堀川河川改修工事（堤防嵩上げ）	2,517万円
槻木小学校図書館机・椅子	257万円
さくら育成管理（桜樹保護事業）	968万円
都市公園等維持管理事業	3,021万円

7月会議  
7月13日開催

**太陽光の発電設備の設置**

船迫こどもセンター（10㍊）、船迫生涯学習センター（20㍊）、船迫生涯学習センター（20㍊）に太陽光発電装置と蓄電池を、また槻木中学校に蓄電池を設置

太陽光発電設備工事と、槻木地区雨水対策工事の2件の請負契約案件について審議し、原案のとおり可決しました。

**人事案件**

○人権擁護委員の推薦に同意

菅野 敏明氏（再任）  
（槻木字焼檀）

佐藤 峰子氏（新任）  
（船岡字新田）

○教育委員会委員の任命に同意

内嶋 昌博氏（再任）  
（槻木白幡5丁目）

8月会議  
8月19日開催

**槻木地区 雨水対策工事**

平成26年度から継続している排水路設置工事で、今年度は、宗運（株）交差点から郵便局前の上町排水路までの118㍊を施工する。契約額は5千292万円となる。

**船迫小学校プール改築工事（建築工事）**

建築後33年が経過し老朽化が激しいため、既存プールを解体し、同じ場所に新しいプールを建設する。工事は、建築、機械設備、電気設備工事に分離発注する。建築工事の契約額は1億4千688万円となる。

町道富沢16号線道路改良工事

今年度は、盛土および五間川左岸の橋梁下部（橋桁）工事を実施するもので、契約額は9千612万円となる。



今年度の雨水対策工事（槻木生涯学習センター付近）



改築が決まった船迫小学校プール

# 議員の本会議出欠状況・議案などの審議結果

## ●本会議の出欠状況

区分	主な内容	月日	出席者数	出欠状況																		
				平間幸弘	桜場政行	吉田和夫	秋本好則	斎藤義勝	平間奈緒美	佐々木裕子	高橋たい子	安部俊三	佐々木守	広沢真	有賀光子	水戸義裕	舟山彰	白内恵美子	我妻弘国	星吉郎	加藤克明	
(平成27年度)7月会議	本会議	請負契約	7.13	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
(平成27年度)8月会議	本会議	請負契約	8.19	16	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○		
(平成27年度)9月会議	本会議	町政報告、一般質問	9.7	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		一般質問	9.8	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		一般質問、人事案件	9.9	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		条例、補正予算	9.10	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	
		平成26年度各種決算上程・総括質疑	9.11	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
	決算審査特別委員会	正副委員長の互選等	9.11	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	監	欠	○
		平成26年度決算認定審議	9.14	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	監	欠	○
		平成26年度決算認定審議	9.15	16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	監	○	○
本会議	平成26年度決算認定採決、追加議案	9.17	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※「○」は出席、「欠」は欠席、「早」は早退、「遅」は遅参を表します。  
 ※決算審査特別委員会中、「監」は説明員（議会選出監査委員）として出席していることを表しています。  
 ※議長は決算審査特別委員にはなりません。

## ●議案などの審議結果

### ○賛成と反対（賛成しない）に分かれたもの

区分	件名	賛成	反対	議決結果	表決状況																	
					平間幸弘	桜場政行	吉田和夫	秋本好則	斎藤義勝	平間奈緒美	佐々木裕子	高橋たい子	安部俊三	佐々木守	広沢真	有賀光子	水戸義裕	舟山彰	白内恵美子	我妻弘国	星吉郎	加藤克明
(平成27年度)8月会議	平成27年度町道富沢16号線道路改良工事請負契約	14	1	原案可決	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	否	○	議	
(平成27年度)9月会議	柴田町個人情報保護条例の改正	12	4	原案可決	○	○	○	○	否	○	○	○	○	○	否	○	○	○	否	否	欠	議
	柴田町手数料条例の改正	12	4	原案可決	○	○	○	○	否	○	○	○	○	○	否	○	○	○	否	否	欠	議
	平成26年度柴田町一般会計歳入歳出決算の認定	16	1	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
	平成26年度柴田町水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算の認定	16	1	原案可決及び認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	否	○	○	○

※「○」は賛成、「否」は賛成しないことを表します。  
 ※「議」は表決時に議長のため、表決に参加していないことを表します。

### ○全員が賛成したもの

区分	件名	区分	件名
(平成27年度)7月会議	平成27年度太陽光発電設備工事請負契約	(平成27年度)9月会議	平成27年度柴田町公共下水道事業特別会計補正予算
	平成27年度槻木地区雨水対策工事請負契約		平成27年度柴田町介護保険特別会計補正予算
(平成27年度)8月会議	平成27年度船迫小学校プール改築工事（建築工事）請負契約		平成27年度柴田町後期高齢者医療特別会計補正予算
	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること		平成27年度柴田町水道事業会計補正予算
(平成27年度)9月会議	人権擁護委員の推薦につき意見を求めること		平成26年度柴田町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定
	教育委員会委員の任命		平成26年度柴田町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定
	柴田町立幼稚園授業料徴収条例の改正		平成26年度柴田町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定
	柴田町保育所条例の改正		平成26年度柴田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定
	柴田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正		平成26年度柴田町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定
	平成27年度柴田町一般会計補正予算		柴田町議会会議規則の改正
	平成27年度柴田町国民健康保険事業特別会計補正予算		

**しばた議会だよりのお詫び**  
 しばた議会だより第149号（平成27年8月1日発行）の2ページ下段に、「子どもに係る利用者負担額」についてまぎらわしい表記がありました。深くお詫びいたします。  
 なお、8月15日発行の「お知らせ版」にも、お詫びの記事を掲載しています。

